



1 目指すところ

「こ」この町が大好きな子
 「う」うんどう大好きな子
 「じ」じぶんが大好きな子
 「や」やさしい子

具体的に

学習指導や生活指導では

- 学習内容の知識・技能の習得
- 家庭学習等、自律的に学ぶ習慣付け
- 読書活動の充実
- 自尊感情の醸成
- 規範意識の向上
- WEBQU分析に基づき、いじめや不登校傾向、問題行動の減少

2 特色ある教育活動

基礎学力の定着

学習指導要領の内容の確実な習得を目指します。

- 校内研修の推進「知識の定着を目指した授業改善～先行学習を通して～」(教えて考えさせる授業・反転学習)
- 問題解決の必要な力を育てます。
- 教科書の徹底活用
- 予習の実践(教科書全文試写)
- 聴写によるノート記述
- 教員の授業改善
- 読書活動の充実、家読(学校図書館の利活用促進)
- 外国語教育
- 朝学習と補習の充実
- 全校文集「こうじや」の発行



人権教育研究協力校として

- 人権教育の推進
 - ・「糀谷児童憲章」
 - 差別 いじめ 仲間はずれ しない させない 見逃さない
- ・同和問題の解決に資する授業
- ・お肉の情報館見学
- ・12月の人権週間児童が主体的に考え、全体発表
- ・教職員の人権感覚を磨く
- 道徳教育の充実
 - ・全校朝会における校長講話
 - ・道徳科を要とした授業
- お花がいっぱい雲藤
- SNSの使い方
- 特別支援教育充実
 - サポートルームで個に応じた指導の実践でコミュニケーションやソーシャルスキルを向上させる。



健康と行事等

- 行事
 - 日常の授業と連動した運動会や展覧会、遠足・宿泊的行事
- 自然体験学習「多摩川河川敷・干潟体験」
- 体育・健康教育授業地区公開講座
 - ポッチャ・パラアスリートとの交流
- 地域との連携協力
 - わくわくスクール
 - 地域と学校が学習や体験活動を実践
- 糀谷体操の実践
- 一行一取組、一学級一実践
- 暗唱発表

ICTの活用

- 一人1台端末の活用
 - 情報活用能力の育成(「情報モラル」も含む)
- 家庭での課題に活用
- 教師が放課後、課題を発信し、子どもが解答を送る。



3 具体的な様子

行事で育つ！遠足、運動会、音楽会



いもほり



暗唱発表



体験活動



地域との連携



道徳授業地区公開講座



わくわくスクール

